

# みやはら耳鼻科通信

発行/ 医療法人 南輝 〒702-8034 岡山市南区福浜西町6番 17号 ☎086-237-4133

初めての方でも順番予約できます！

「みやはらブログ」も日々更新中！

朝8時から診療しています。

診療時間	月	火	水	木	金	土	日
8:00-12:30	●	●	●	/	●	●	/
15:00-18:30	●	●	●	/	●	/	/

年齢があがってくると気になる難聴。

## 難聴

実際どれくらいの方が難聴になっているのかというと  
15.2%という試算があります。6人に1人くらいです。

聞こえは年齢があがると低下してくる方が多いので、年齢があがってくると難聴になる方の割合も増えてきます。難聴の程度は、少し聞き返すレベルから会話の内容がほとんど聞き取れない方まで様々です。

難聴の原因はいろいろあり、耳あかのみの場合もあれば滲出性（しんじゅつせい）中耳炎や真珠腫性（しんじゅしゅせい）中耳炎といった耳の中（中耳（ちゅうじ）といいます）に問題がある病気があり手術が必要な場合もあったりします。

その中で年齢があがってくることによる難聴は内耳（ないじ）とって、耳の神経に原因があります。これは音は聞こえていても言葉として聞こえにくく、特に周りで雑音がしているときの聞き取りが悪いという特徴があります。

そんな場合でもちょっとした周囲の配慮である程度聞き取りの改善は可能です。例えば、その方に顔を向けてはっきりゆっくりしゃべる。周りの雑音を少し抑えて（例えば食洗機の音や洗濯機の音がしていればいったん中断するなど）会話をするなど。

難聴の方の多くは、補聴器を使うことで聞き取り力は向上します。近年の研究では、高齢者の方で難聴を放置して聞き取れない状態であることにより、認知機能の低下をもたらすとも報告されています。



QOL（生活の質）の向上のためにも補聴器を活用し積極的にコミュニケーションの手段を保つことは重要だと思います。

そんな補聴器ですが、うまく使うためには調整をしていく必要があるのですが、これが難しい。。

耳あかがあっても補聴器は性能を発揮できません。補聴器にまつわるご相談を診察をされていて沢山いただけてきました。そして、

## 6月から当院ではいよいよ補聴器相談をすることにします。

実際にどんな補聴器が向いているのか、今お持ちの補聴器を調整することでより使いやすくなるのかなどいろいろなお悩みに応じていければと思っております。補聴器相談は当院に受診したら補聴器の調整や購入が済むように段取りを考えています。

実際の流れとしては、耳の病気や補聴器の性能を確認した上で、提携しているトーション補聴器店の調整を別室にて行います。これはクルマのレースでいえばドライバーとメカニックは別の人を担当するように、より補聴器の性能を引き出すため、補聴器の細かい調整は専門店が行った方がよいと考えるからです。

そして、当院での補聴器相談は「完全予約制」です。気を付けていただきたい点としては、補聴器相談を予約される前に来院して診察を受けていただく必要があります。これは、補聴器をする以前に中耳炎といった病気を治せば難聴がよくなる場合もありますので、まずは難聴が何が原因で起こっているかを確認するためです。

診察を受けていただき、補聴器が向いていると思われる場合は当院の補聴器相談をしている日にちから患者さんにご都合のよい時間を予約させていただきます。そして、予約した日に来院していただき、補聴器をお持ちの方は補聴器の性能をチェックしたうえでトーション補聴器店の調整をうけていただく。補聴器をお持ちでない方は補聴器を約3週間の無料貸し出しを受けただいて、日常生活での補聴器の使い勝手を確認していただく。この「3週間」というのが大切なのです。補聴器店では多くの場合、店内で使ってみて「まずは買ってから調整しましょう」ということになりませんが、買ってみて日常生活で使ってみたら今一つだった。。。そういうことはあります。

そんなお悩みが出ないように当院では貸し出し期間を長めに設定しています。補聴器を買ったが効果がない。。。補聴器を家族から勧められたけど、どこで相談したらいいのかわからない。。。などなどお困りの方は是非一度ご相談ください！

今回の文章は岡山大学耳鼻咽喉科 片岡 祐子先生の岡山県医師会報の「きこえと補聴器」から引用させていただきました。片岡先生、ご厚意に感謝いたします。

# 睡眠時無呼吸症候群

## この病気のコワイところ

- ・寝不足からの病気(高血圧や心臓病)や注意力低下による交通事故を起こしやすいです。

## 当院の検査や治療のメリット

- ・自宅で検査や治療が可能です。病院へ通院する必要はありません。
- ・治療開始後、すぐに病気の改善が可能！

